

令和5年度第1回
千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会

- 1 日 時 令和5年5月24日(水)
- 2 場 所 千葉市役所新庁舎2階 XL会議室201・202
- 3 出席者 (委員) 合江 みゆき、雑賀 匡史、島田 晴美、太齋 寛、谷村 夏子、
西尾 孝司、初芝 勤、原田 克己、松崎 泰子、水谷 洋子、
渡辺 尚子、和田 浩明 (五十音順 敬称略)
(委員14名のうち12名出席)
(事務局) 富田健康福祉部長、白井高齢障害部長、和田地域福祉課長、前嶋地域包括ケア
推進課長、久保田在宅医療・介護連携支援センター所長、田中健康推進課長、
清田高齢福祉課長、藤原介護保険管理課長、渋谷介護保険事業課長、高塚保健
師活動推進担当課長
- 4 議 題
 - (1) 公開 介護予防支援事業等の委託について
 - (2) 公開 令和4年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について
 - (3) 公開 認知症対応型共同生活介護の定員変更について
 - (4) 非公開 令和5年度地域密着型サービス事業者の募集について
- 5 議事の概要
 - (1) 介護予防支援事業等の委託について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
 - (2) 令和4年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
 - (3) 認知症対応型共同生活介護の定員変更について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。
 - (4) 【非公開】 令和4年度地域密着型サービス事業者の募集について
事務局より資料に基づき説明を行い、質疑応答を行った。

令和5年度第一回千葉市社会福祉審議会高齢者福祉・介護保険専門分科会
あんしんケアセンター等運営部会

6 会議経過

<p>松崎部会長</p>	<p>松崎部会長が議長となり議事を進行した。</p> <p>～議題1 公開議事～</p> <p>議題1 介護予防支援事業等の委託について (前嶋地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>議題1についての質疑応答</p> <p>議題1に関しましてご意見等、ございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p> <p>(承認を確認)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>それでは、議題1につきまして、承認とさせていただきます。 以上で、議題1を終わります。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>～議題2 公開議事～</p> <p>議題2 令和4年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について (前嶋地域包括ケア推進課長より説明を行った。)</p> <p>議題2についての質疑応答</p> <p>議題2に関しましてご意見等、ございますか。</p>
<p>西尾委員</p>	<p>実績の中で、虐待(疑いを含む)で1,325件の対応件数がありましたが、市が直接対応する案件はどれくらいあったのでしょうか。</p> <p>具体的な数字というよりも、先日読んだ、厚労省の虐待の報告書では深刻度5(生命・身体・生活に関する重大な危険)のケースが年間1,700件程度あり、とても多いと思いました。これは居宅の養護者による虐待のケースですが、年間1,700件も生命身体に危険なケースがあるのであれば、恐らくあんしんケアセンター単独での動きでは解決が難しい事案もあるかと思えます。千葉市の状況はどうか気になりました。</p>

前嶋地域包括 ケア推進課長	<p>虐待案件で直接、あんしんケアセンターと一緒に動く担当部署は、区保健福祉センター高齢障害支援課です。</p> <p>まだ令和4年度の確定値はでていませんが、令和3年度から大きな変化はないと見込んでおります。令和3年度の実績は、在宅における高齢者虐待、虐待として国に報告している数字は、相談件数（疑い含む）が347件、うち虐待と認定したものが92件となっております。92件の内訳は、重複しますが、身体的虐待71件、ネグレクト19件、心理的虐待46件、経済的虐待20件、性的虐待1件となり、身体的虐待、心理的虐待が多い状況となっております。区の担当者が一緒に動く案件は、こちらの数字に近いかと思っております。</p>
松崎部会長	<p>区とあんしんケアセンターが一緒になって動いているということですか。</p>
前嶋地域包括 ケア推進課長	<p>そのとおりです。虐待案件(疑いを含む)に関しては、あんしんケアセンターは、事例に応じて区の高齢障害支援課に相談しながら一緒に動く体制です。</p>
松崎部会長	<p>その他、ご意見やご質問はございますか。</p>
和田委員	<p>資料2-2の包括的・継続的ケアマネジメントの欄に「圏域内のケアマネジャーの資質向上」と記載がありますが、実際どのくらいの件数、指導をされているのでしょうか。</p>
前嶋地域包括 ケア推進課長	<p>包括的・継続的ケアマネジメント支援に記載している内容ですが、ケアマネジャー指導というよりはケアマネジャーへの支援が主となります。ケアマネジャー向けの研修会や困難事例の検討や助言、関係機関の調整などの後方支援を行っています。具体的件数は把握しておりませんが、資料2-1の総合相談事業の表中に「ケアマネ支援」の相談件数として4,039件という数字がございます。これを参考にいただければと思います。表からもわかるように、ケアマネジャーからの相談は年々増加している状況です。</p>
和田委員	<p>ありがとうございます。どうしてもケアマネジャーは「してあげるプラン」を作成しがちで、自立支援を主軸においたプラン作成がやや苦手な傾向が見受けられます。介護保険利用により報酬があがる仕組みもあり、ケアマネジャー一個人が「自立支援に向け、できることは自分で取り組みましょう。」というプランは作成しにくい現状があります。当ケアマネ協議会としても、「上手く自立支援にもっていく指導」をぜひお願いしたいところです。</p>
前嶋地域包括 ケア推進課長	<p>「自立」というお話が出ましたが、本市では地域ケア会議の1つとして「自立促進ケア会議」という、自立に特化した地域ケア会議を開催しております。開催回数が各</p>

<p>松崎部会長</p>	<p>区年間 1 回から 3 回程度と限られるため、事例の積み上げとしてはまだまだですが、地域のケアマネジャーやサービス事業所の方にもご出席頂き、あんしんケアセンター職員と当課も一緒に参加し、事例検討を実施しています。「自立」は、これからの介護保険の継続においても大事な鍵となりますので、今後も力を入れていきたい部分です。</p> <p>本当に重要な部分だと思います。ほかに何かご質問ご意見はございますか。</p>
<p>原田委員</p>	<p>資料 2-1 の中で、経済的問題は、対前年度比増加率が 40.4% と一番伸びが大きいです。年金生活者にとっては、昨今の電力料金の値上げ、その他の物価上昇は、非常に生活を圧迫しています。経済的問題の具体的な内容はこういった事例が多いのでしょうか。例えば「介護保険料の支払いが困難」、「介護保険サービスを受ける際に自己負担の支払いが困難」、「生活全般にわたって年金だけでは生活できない」「生活保護を受給する」等、少し状況を教えて頂ければありがたいです。</p>
<p>前嶋地域包括ケア推進課長</p>	<p>あんしんケアセンターからの報告によると、ご発言頂いたような相談も含まれております。これまでは 65 歳以上の方も雇用の機会が多い社会でしたが、コロナ禍が続いた影響で、雇用枠が減少し、それに伴い収入が減ってしまった、経済的に苦しくなったという相談があんしんケアセンターに入っています。経済的に苦しくなった結果、介護サービスの支払いを軽減するために利用控えやプラン変更、利用回数の減少などが発生しています。極端な例ですと介護サービスの利用をやめる人もいます。また、サービスの利用控えについては、経済的な事由のほか、コロナそのものの影響もあったと聞いています。介護保険料の支払いに関する事例については、確認はできておりませんが、社会的背景から推測するとあると思われれます。</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>その他、ご意見はございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>以上で、議題 2 を終わります。</p> <p>～議題 3 公開議事～</p> <p>議題 3 認知症対応型共同生活介護の定員変更について (渋谷介護保険事業課長より説明を行った。)</p>
<p>松崎部会長</p>	<p>議題 3 に関しましてご意見等、ございますか。</p> <p>(質問、意見等なし)</p>

松崎部会長	<p>～議題4 非公開議事～</p> <p>議題4【非公開】令和5年度地域密着型サービス事業者の募集について</p> <p>・・・非公開議事のため、発言内容も非公開・・・</p> <p>それでは、以上で本日の審議を終わらせていただきます。</p> <p>～ 終了 ～</p>
-------	---